

長岡中央総合病院 倫理委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	栄養管理によるリハビリテーション患者治療への影響について
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
対象者：整形外科に大腿骨近位部骨折術後のリハビリ目的で入院された患者 対象者期間：平成 29 年 4 月から令和 3 年 3 月 研究責任者：医療法人誠心会 吉田病院 栄養科 齋藤 新貴	
③概要	
<p>低栄養状態は ADL 向上の妨げになることやその栄養状態を改善することはリハビリテーションアウトカムの改善に繋がると言われており、リハビリテーションを行う患者にとって栄養管理は治療に必要である。栄養管理については、食事（栄養）を経口・経静脈等様々な方法で充足させ、その効果を身体測定や血液検査等で効果判定していくことが一般的であると思われる。効果判定方法として、体重・Body Mass Index（以下 BMI）での評価は侵襲なく、費用もかからず、多くの施設が栄養管理指標のひとつとして使用している項目である。当院でも体重変動を栄養管理の目安として使用しているが、治療実績に影響を与えているかについて不明な点も多い。そこで今回、リハビリ目的入院の患者全体の治療実績に対して、体重変動（栄養管理）はどのような影響を与えるか検証したいと考えた。また、栄養状態とリハビリアウトカムに関する先行研究は見られるが、栄養状態と医療費の関係についての研究は少ないと思われる。そのため、栄養管理が与える治療効果に加え、医療費にも影響を与えるか調査を行うこととした。</p>	
④申請番号	
⑤研究の目的・意義	調査結果を基に、今後の患者評価判定の指標として使用する。また、栄養管理における治療効果、医療費への影響を確認することで、栄養管理によって期待できる部分を明確にする。
⑥研究期間	倫理委員会承認日から 1 年
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	使用するデータは、個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	カルテに記載のある診療記録、検査データを利用する。
⑨利用の範囲	医療法人 誠心会 吉田病院または、当病院が関わる研究
⑩試料・情報の管理について 責任を有する者・連絡先	責任者：齋藤 新貴（医療法人 誠心会 吉田病院 栄養科） 連絡先：TEL 0258-32-0490 FAX 0258-36-5032
⑪お問い合わせ先（照会先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先）	責任者：齋藤 新貴（医療法人 誠心会 吉田病院 栄養科） 連絡先：TEL 0258-32-0490 FAX 0258-36-5032